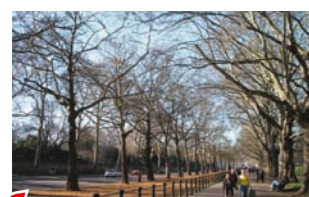


# 私にも出来る事



「森にかかわる達人」  
小林 仁さんのお話は、まだまだ続きます!

## Q4. これからの目標は?



オックスフォードの街並み「巨木と調和したオックスフォードの美しい街並み」

巨木の管理者(仕事の依頼人)と住民の間に立って、樹を見守る「コーディネーター」の役割を果たしていきたいですね。既にある都市林や、これから新たに森づくりをする場合、樹のこととそれに関わる人々のこと、両方知っているコーディネーターが不可欠だと思うんです。まだまだ自分は勉強不足なので、あと3年後までには..(笑)。イギリス・オックスフォードの古い街並みと巨木が調和しているのを見ると、人々が樹を大事にしているのが分かるし、こんな美しい街を日本にも増やしたいですね。森に木を植えるのも大切ですが、街にある巨木に目を向け、守り・残す活動に企業や社会の支援が広がると嬉しいです。

地元の  
**NPOバンク**  
に参加してみる

### ●小林さんオススメの本

#### ①『地球のすがらしい樹木たち』

トマス・パケナム著 早川書店

樹が逆立ちしたような形で有名なバオバブから、世界一高い木、長寿の木、盆栽まで、世界中から個性的な形をした樹が60本集められた写真集です。読んだ後に、すべての樹に会いに行きたくなる衝動を抑えるのが大変です。

#### ②『神の木 いける・たずねる』

川瀬敏郎 光田和伸 著 新潮社

樹木(植物)民俗学は興味深い分野です。この本では12本の巨木の歴史と人との関わりを国文学者の光田和伸氏が記し、その樹を使って花人・川瀬敏郎氏が生けています。巨木と生け花。そこにあるココロは同じだと感じられます。

### ■アーボジャパン

<http://www.arborjapan.com/>



## ろうきん森の学校 活動予定

### 富士山地区

- 袖野エリア
- 田貫湖エリア
- 御殿場エリア

### 福島地区

- 湯ノ岳エリア
- 岩出・好間・藤原エリア

### 広島地区

上記以外にも、毎週木曜日は日作業隊による里山整備等の活動を行っています。平日作業隊の参加は自由で参加費もありませんが、初めての方はお問い合わせ下さい。

9月	<b>日程</b> 9月12日(日) <b>内容</b> 里山つなぎ隊 ~季節の里山しごと~ <b>対象</b> 小学校中年以上 <b>費用</b> 無料	<b>日程</b> 9月12日(土) 9:00~12:00 <b>内容</b> 自然わくわく観察会~初秋の森の手入作業~ <b>対象</b> どなたでも参加できます <b>費用</b> 500円	<b>日程</b> 9月13日(日) <b>内容</b> こむぎプロジェクト ~小麦の白挽き&収穫小麦でパンづくり~ <b>対象</b> 高校生以上/ファミリー(定員20名) <b>費用</b> 一般2,000円/サポーター/学生1,700円/中学生以下1,500円
	<b>日程</b> 9月27日(日) <b>内容</b> おいしい里山物語 ~木の実拾いからご飯づくり~ <b>対象</b> 3歳~ <b>費用</b> 3,500円(大人)2,500円(子ども)	<b>日程</b> 9月19日(土)、20日(日)予定 <b>内容</b> 森の学校体験会 <b>対象</b> 中国労働金庫労組及び労協関係者 <b>費用</b> ---	
10月	<b>日程</b> 10月4日(日) <b>内容</b> 田貫湖秋まつり <b>対象</b> ろうきん富士宮店組合員 <b>費用</b> 無料	<b>日程</b> 10月24日(土) 9:00~12:00 <b>内容</b> 自然観察会~畑作業と野外料理体験~ <b>対象</b> どなたでも参加できます <b>費用</b> 500円	<b>日程</b> 10月4日(日) <b>内容</b> わくわく探検隊チャレンジ編① ~森の探検&カヌー~ <b>対象</b> 小学3年生~中学生(定員20名) <b>費用</b> 12,000円(全3回分)
	<b>日程</b> 10月11日(日)~12日(月) <b>内容</b> 里山つなぎ隊 ~季節の里山しごと~ <b>対象</b> 小学校中年以上 <b>費用</b> 無料	<b>日程</b> 10月17日(土) <b>内容</b> 自然観察会~きのこ観察&きのこ料理~ <b>対象</b> 高校生以上/ファミリー(定員20名) <b>費用</b> 一般2,000円/サポーター/学生1,700円/中学生以下1,500円	
11月	<b>日程</b> 11月7日(土)~8日(日) <b>内容</b> 里山つなぎ隊 ~季節の里山しごと~ <b>対象</b> 小学校中年以上 <b>費用</b> 無料	<b>日程</b> 11月28日(土) 9:00~12:00 <b>内容</b> 自然観察会~木工クラフト~ <b>対象</b> どなたでも参加できます <b>費用</b> 500円	<b>日程</b> 11月3日(火) <b>内容</b> わくわく探検隊チャレンジ編 ~ツリークライミング&森のオリンピック~ <b>対象</b> 高校生以上/ファミリー小学3年生~中学生(定員20名) <b>費用</b> 12,000円(全3回分)
	<b>日程</b> 11月15日(日) <b>内容</b> 里山つなぎ隊 ~季節の里山しごと~ <b>対象</b> 小学校中年以上 <b>費用</b> 無料	<b>日程</b> 11月29日(日) <b>内容</b> おいしい里山物語~ゆず飴作り体験とゆずの保存食づくり~ <b>対象</b> 3歳~ <b>費用</b> 3,500円(大人)2,500円(子ども)	

**Information**  
NPO法人ホールアース研究所  
〒419-0305 静岡県富士宮市下地野165  
TEL:0544-66-0790 FAX:0544-67-0567  
E-mail:forest@wens.gr.jp  
HP: http://wens.gr.jp

**Access**  
電車:JR身延線「富士宮駅」よりタクシー15分  
車:東名高速道路富士I.C.より西富士有料道路経由40分

**Information**  
NPO法人いわきの森に親しむ会  
〒970-8326 いわき市常盤藤原町湯の岳2湯ノ岳山荘内  
TEL:0246-44-3273 FAX:0246-44-3273  
E-mail:yunodake@gray.plala.or.jp  
HP: http://www16.plala.or.jp/goan/

**Access**  
電車:JR常磐線「いわき湯本駅」よりタクシー15分  
車:常磐自動車道いわき湯本I.C.より10分

**Information**  
NPO法人ひろしま自然学校  
〒733-0004 広島市西区下越町11-8-207  
TEL:082-237-1163 FAX:082-237-8863  
E-mail:nkk2002@mac.com  
HP: http://www.hs-gakkou.jp/Access

**Access**  
電車:JR山陽新幹線「広島駅」よりバス60分  
車:広島自動車道広島北I.C.より20分



## 樹になる話



## 緑のカーテン

この夏は全国的に厳しい猛暑でした。エアコンなしではさすがにきつい暑さでしたが、木陰に入ると多少涼しく感じるのはなぜでしょうか。葉の緑は見た目には涼しいだけでなく、蒸散による気化熱で周囲の温度を下げています。写真はフジ棚ですが、家庭でも軒先にアサガオ等を這わせると見た目以上に涼しいですよ。

### ろうきん森の学校は...

日本の里山再生をテーマに、労働金庫連合会の50周年記念社会貢献活動として、NPO法人ホールアース研究所が主管で行う、森林環境教育事業です。2005年度より10年間にわたり富士山、福島、広島の全国3地区で同時展開しています。

## Q1. アーボリストとは?

アーボリスト(Arborist)の欧米での意味は、「公共空間の樹木を管理する人」で、一般に知られている、ガーナー(Gardner)=草花や低木の管理をする人と明確に区別されています。ところが日本では伝統的に植木屋、または造園屋が何でもやっていたので、アーボリストにびったり当てはまる日本語がありません。敢えて言えば、「巨木と都市林の管理をする専門家」ですね。都市林って聞きなれないと思いますが、社寺林や参道の木立と言えばイメージしてもらえませんか。

## Q2. アーボリストになった経緯は?

元々造園の勉強をして、アメリカの造園会社で働いた後、一人親方として独立したのですが、造園での得意分野が必要だと痛感しました。大木に登る植木職人を見て、「自分ならもっとうまくやれる」とやり始めたら、どうしても登れない高木がいくつもあって...。そんな中、スイス人の友人から欧米に「アーボリスト」という職業があることを紹介され、道具を揃えて独学で練習を始めた。2007年にハワイで世界一のアーボリストの技を目の当たりにして、想像を超える登るスピードと手際の良さに、鳥肌の立つほどの「カッコよさ」を感じ、男として惚れました。その後友人のついでに渡英し、オックスフォード大学付属樹木園および英国王立キューガーデンで研修を受ける機会に恵まれました。キューガーデンでは、高木に登って手入れする専門集団「ツリーギャングチーム」に世界で初めて加わり、研修を受けてアーボリストとなりました。



道具「ハーネスと呼ばれる安全帯」に必要な道具を付けて作業します

## Q3. 今感じている問題点は?

街路樹の落ち葉が周辺住民の迷惑になるからと、丸坊主に剪定されているのを見かけます。これを見ると、海外で評価されている「盆栽」を育ててきた日本人の美的感覚はどうなってしまったのだらうと思います。ただ、巨木の管理を依頼される際、樹を弱らせるほどの剪定は頼まれません。巨木に何かしら霊的なものを感じたり、自然への畏怖の念はまだあるようです。都市林って聞きなれないと思いますが、近くに住む人は「切ってくれ」という場合が多く、遠くに住む人(たまに見に来る人)は「残してくれ」という場合が多いです。



都心に生育している樹木は最大350年ほどの寿命があると思うのですが、天然記念物などに指定されていない巨木は保護や管理の予算がなく、どうやって管理するかが問題ですね。ちょっと手をかければあと50~100年は寿命が延びると思うのですが

ろうきん森の学校全国事務局  
NPO法人ホールアース研究所  
〒419-0305  
静岡県富士宮市下地野165  
TEL:0544-66-0790  
FAX:0544-67-0567  
E-mail: forest@wens.gr.jp  
HP: http://wens.gr.jp

# 富士山地区 無農薬の美味しいお米 秋だ祭りだ! ワッショイ!

柚野エリア



**富士宮秋まつり**  
 芝川町は3月に合併して富士宮市になりました。富士宮市で毎年11月3～5日までの3日間にわたり開催されるまつり。静岡県指定無形民俗文化財である富士宮喧嘩囃子は、一見の価値あり。富士山地区のスタッフも囃子に参加しています。



**稲の収穫**  
 柚野エリアの田んぼは完全無農薬。富士山を望む里山にて、太陽の光を浴び元気に育った稲を、収穫できることでしょうか。収穫後もはざ掛けして、太陽で美味しい米にしています。いただきます!

**百舌(モズ)とはやにえ**  
 モズは全長20cmほど。嘴はタカに似ていて、小さな猛禽類とも。秋にキーキーと鳴き、これを高なきと言います。カエルやイナゴなどの小動物を冬のエサとして、木の棘などに刺す習性があり、モズのはやにえと呼ばれています。

## 里山ようちえん6月



雨でも楽しいよ!

2010年、新たに始まった「里山のようちえん」。初回は「季節の草木染め」「ホタルウォッチング」「梅雨の里山散歩」。雨の2日間でしたが、カラフルな雨具に身を包み、外で6月の自然と体当たりしました。皆で集めたヨモギと笹で鮮やかな色のシャツやバッグが完成し

ました。ホテルも雨の合間に見ることが出来、里山散歩ではカエルさんやカタツムリさんとたっぷり遊び、梅雨の里山を満喫した2日間となりました。



上手に染まったよ アマゴ捕まえた!

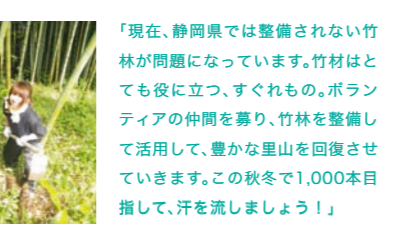
**おいしい里山物語7月** ~アマゴのつかみ取りと塩焼き体験~  
 7月11日の日曜日、親子25名の元気な声が清流芝川に響きわたりました。梅雨のまっただなかでしたが、幸いにも雨に降られず、冷たい川に足を浸して岩の隙間に逃げ込むアマゴ

を手づかみし、自ら解体、そして塩焼きにしました。地元漁協の方々先生になり、アマゴが暮らす環境や生態を、体験を通じて伝えることが目的でした。この企画は昨年続き大人気でなんと70名もの参加希望者がありました。「水」は農村環境を支える最も重要な要素です。その恵みをおいしく、そして楽しくいただくことで、参加者はたくさんの気づきを持ち帰ってくれたようです。



焼きたてはおいしい!

**「里山つなぎ隊」**  
 日時:10月30日、11月20～21日  
 場所:富士山地区柚野エリア周辺  
 対象者:汗を流したい人、誰でも!  
 参加費:無料



「現在、静岡県では整備されない竹林が問題になっています。竹材はとでも役に立つ、すぐれもの。ボランティアの仲間を募り、竹林を整備して活用し、豊かな里山を回復させていきます。この秋で、1,000本目指して、汗を流しましょう!」

## 活動予定

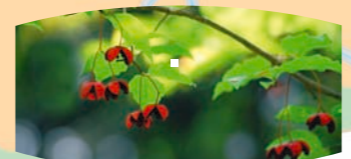


# 福島地区 クラフトで木使い運動! 念願、あずまやほぼ完成!

湯ノ岳エリア



**あずまや**  
 念願の高床式四阿(あずまや: 本体30坪+ベランダ8坪)が7月初めにほぼ完成し、供用開始しました。この四阿は、森林関係者の交流拠点、情報の発信拠点、木育教育活動拠点等の施設として活用していきます。

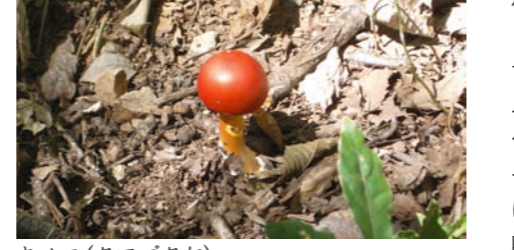


**ツリバナ**  
 湯ノ岳山荘周辺の紅葉の見頃は11月末頃ですが、10月に見頃を迎えるのは写真のツリバナやドウダンツツジです。

## ろうきん森の学校 自然体験活動



キノコ(採取風景)



キノコ(タマゴタケ)

7月3日、20名参加のもとにキノコの勉強会を行いました。一般的にはキノコの季節は秋と思われていますが、7月の発生状況は年間で1～2番目と多く勉強会のためには良い季節です。今回は地元の講師をお招きして湯ノ岳山荘周辺のキノコの採取とその見分け方森の中におけるキノコの役割キノコ料理法をテーマとして勉強会を開催しました。天候の影響が心配されましたが、イグチ科、テングタケ科、ペニタケ科を中心に30種採取されました。その中で食べられるキノコは、アカヤマドリ、アマタケ、ヤマドリダケモドキ、ムラサキヤマドリダケ、タマゴダケ、アラゲキクラゲなどがありました。昼食は、シイタケと豚肉の炊き込みご飯と、10日前に採取したナラタケ中心の汁物として美味しくいただきました。

## 活動予定



**「キノコの勉強会」**  
 日時:10月16日(土)  
 9:00～12:00  
 場所:湯ノ岳山荘  
 対象者:誰でも  
 参加費:500円



キノコ(採取したもの)



キノコ料理



キノコを採取して、おいしいキノコの食べ方の勉強会を行います。同時に畑の収穫物の料理方法の勉強会も行います。

# 広島地区 センブリとノコンギク 秋を彩る代表選手!



**センブリ(リンドウ科)**  
 日当たりのよい林縁や草地などに生える2年草。紫色の筋のある5弁の白色花をつける。苦味健胃薬として知られるが養毛にも効能があるとか。種名は千回振り出してもなお苦いためつたもの。



**ノコンギク(キク科)**  
 秋を代表するキク科の多年草で、秋に枝先に淡青紫色の舌状花のある頭花を数個つける。

## わくわく探検隊



わくわく探検沢遊び

小学校4年生～中学生24名を対象に、全7回の日帰りキャンプ「わくわく探検隊」がスタートしました。6月から毎月1回のペースで12月まで開催されますが、今年は特に「食育」と「冒険」をテーマにしています。これまでに、落花生、サツマイモの植え付けや、カヌー、沢登り、沢遊びなどの冒険プログラムにチャレンジしました。8月には、落花生の黄色い花が咲き、初め

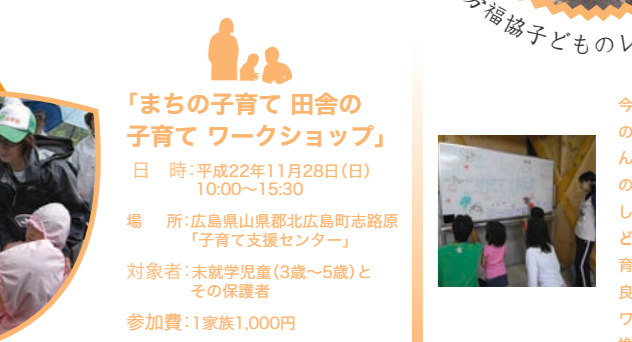
りに汗を流しました。また、子ども班は森の学校のスタッフとともに、森の散歩や間伐材を利用したクラフトなどを通して森とのふれあいを楽しみました。お昼には、大人と子どもが合流し、みんなでパーベキューをして楽しんだ他、レクリエーション指導講師を招き、歌や踊り、クイズなどをして家族同士の親睦を図りました。この森林ボランティア活動は10月、11月にも予定されており、今後ろうきん森の学校の定例行事となる予定です。

## 広島県労協 森林ボランティア活動

6月6日、広島県労働者福祉協議会の会員家族約70名がろうきん森の学校へやって来ました。昨年からのスタートした森林ボランティア活動のために訪れたもので、午前中は大人班と子ども班に分かれ、大人班は人工林の枝打ちと林内散策道づく

## 「まちの子育て 田舎の子育てワークショップ」

日時:平成22年11月28日(日)  
 10:00～15:30  
 場所:広島県山県郡北広島町志路原「子育て支援センター」  
 対象者:未就学児童(3歳～5歳)とその保護者  
 参加費:1家族1,000円



今年度実施している「森の子育てひろば」と「田んぼと畑の子育て広場」の参加者の交流事業としての実施。そばの収穫などの食育体験、まちの子育てと田舎の子育ての良いところを学び合うワークショップ(意見交換会)など。



労協協会のレクリエーション